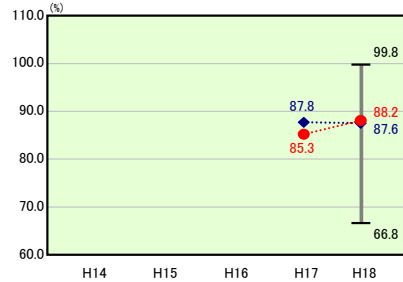


歳出比較分析表(平成18年度普通会計決算)

兵庫県 たつの市

経常収支比率の分析

経常収支比率(合計)

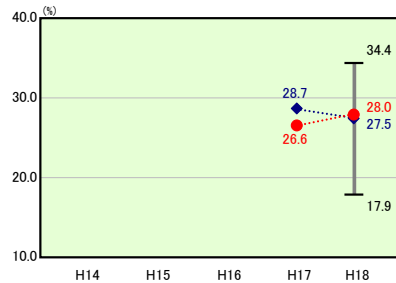


当該団体値 ●
類似団体平均値 ◆
類似団体最大値 □
類似団体最小値 ▮

人口	82,336 人(H19.3.31現在)
面積	210.93 km ²
歳入総額	32,010,747 千円
歳出総額	31,664,930 千円
実質収支	279,426 千円

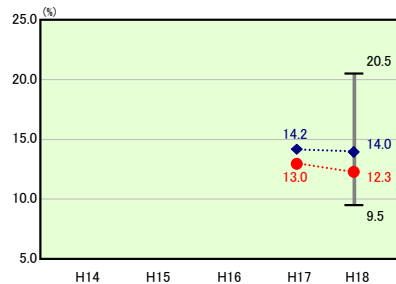
H18類似団体内順位
18/43
全国市町村平均
90.3
兵庫県市町村平均
93.1

人件費



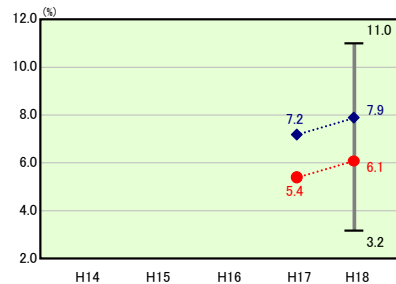
H18類似団体内順位
28/43
全国市町村平均
28.2
兵庫県市町村平均
29.7

物件費

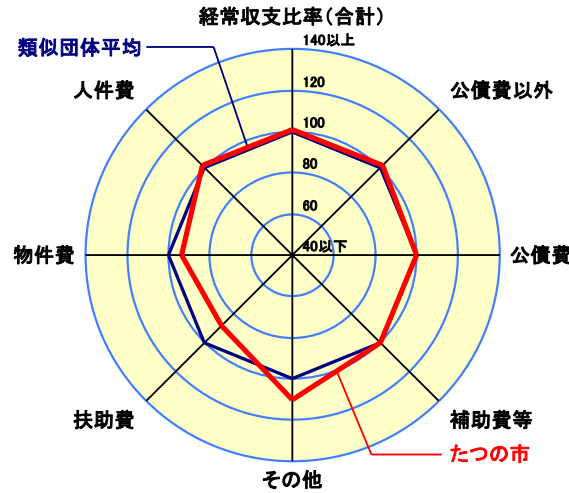


H18類似団体内順位
14/43
全国市町村平均
12.9
兵庫県市町村平均
11.1

扶助費



H18類似団体内順位
5/43
全国市町村平均
8.6
兵庫県市町村平均
8.8



- ※1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- 2 当該団体の八角形が平均値の八角形より内側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- 3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

●人件費

類似団体と比較してラスパイレズ指数は0.6低いものの、合併に伴い人口1,000人当たり職員数が1.79人多くっており、人件費に係る経常収支比率は0.5%上回っている。
総人件費の抑制を図るため、18年度に地域手当の5%から3%への見直しを行い、19年度には若手職員を除く職員の昇給停止を行う。今後地域手当等の更なる見直しを進めるとともに、職員数についても職員定員適正化計画に基づき定数削減(10年間で18%の削減)に取り組んでいく。

●扶助費

経常収支比率は類似団体より低いものの、対前年比では類似団体と同じく0.7%増加している。近年人口が減少傾向にある中で、高齢化率の上昇に伴い経常収支比率の悪化が見込まれるため、扶助費の増加が財政の硬直化の一因とならないように、現行施策の必要性や効果について検討し、廃止、見直しを行っていく。

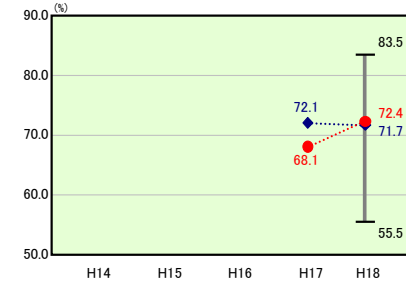
●その他(繰出金)

下水道事業(皮革汚水・集落排水を含む)に多額の繰出をしており、24年度までは公債費や雨水に係る建設事業費増加に伴い繰出額も増加するが、25年度以降建設事業の減少に伴い改善に向かう見込みである。また一部事務組合に対する繰出しについては播磨高原広域事務組合やにはりま環境事務組合の公債費が今後増加するものの、揖保保健衛生施設事務組合(エコロ)の公債費が平成18年度をピークに減少することから一部事務組合全体としては減少していく見込みである。

●その他(普通建設事業費)

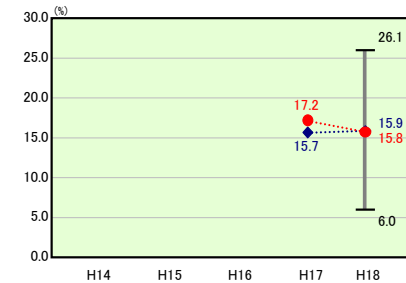
合併前の事業を引き継いだ17年度には類似団体より人口1人当たり決算額が41.6%上回っていた。18年度に合併前の事業計画を見直したため決算額は減少したものの、依然として類似団体より14.5%上回る水準となっている。
今後、新市建設計画に伴う事業の本格化により再び増加に転じる見込みであるが、年次計画見直しや事業精査により事業費の抑制と平準化に努めていく。

公債費以外



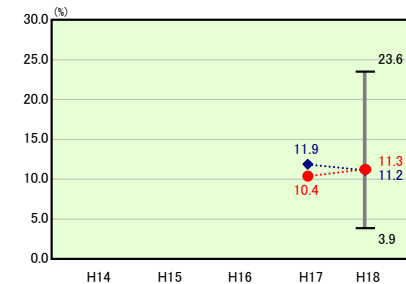
H18類似団体内順位
23/43
全国市町村平均
70.5
兵庫県市町村平均
68.5

公債費



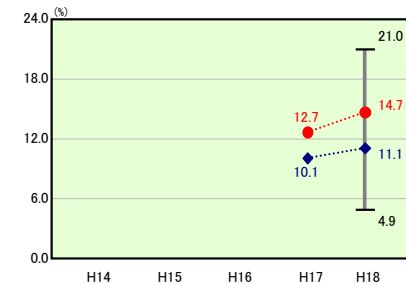
H18類似団体内順位
18/43
全国市町村平均
18.8
兵庫県市町村平均
24.6

補助費等



H18類似団体内順位
20/43
全国市町村平均
10.2
兵庫県市町村平均
8.0

その他

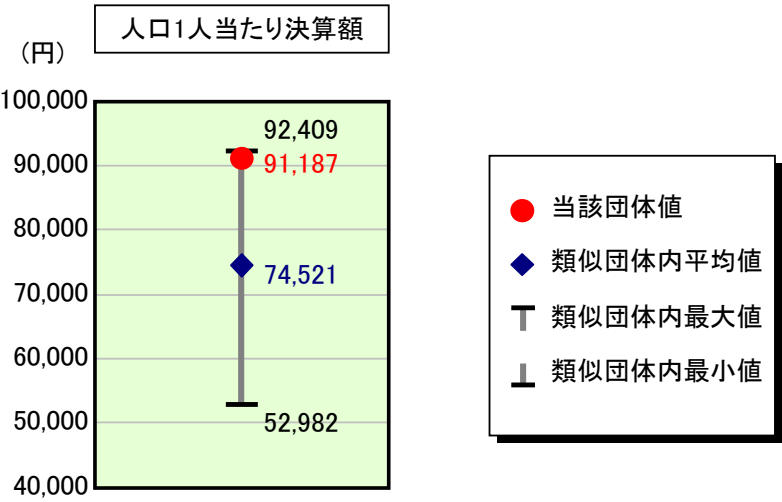


H18類似団体内順位
37/43
全国市町村平均
10.6
兵庫県市町村平均
10.9

歳出比較分析表(平成18年度普通会計決算)

兵庫県 たつの市

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



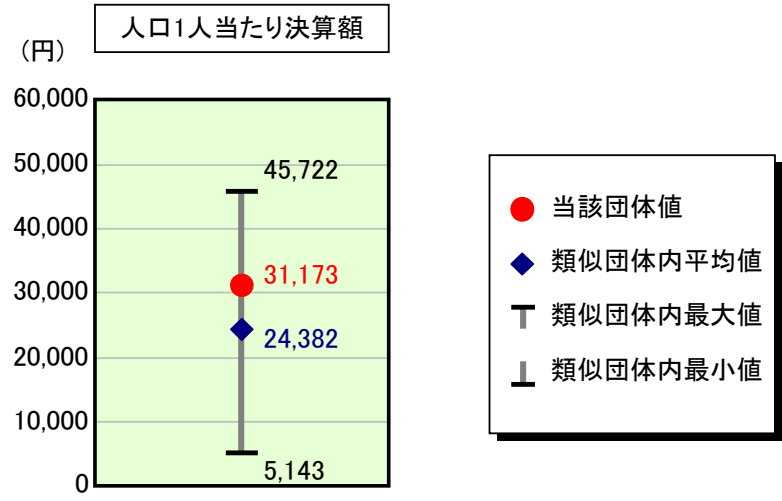
人件費及び人件費に準ずる費用

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
人件費	6,893,133	83,720	66,470	26.0
賃金 (物件費)	386,961	4,700	4,441	5.8
一部事務組合負担金 (補助費等)	306,035	3,717	5,572	▲ 33.3
公営企業 (法適) 等に対する繰出し (補助費等)	19,550	237	1,066	▲ 77.8
公営企業 (法適) 等に対する繰出し (投資及び出資金・貸付金)	-	-	-	-
公営企業 (法非適) 等に対する繰出し (繰出金)	358,546	4,355	2,362	84.4
事業費支弁に係る職員の人件費 (投資的経費)	94,012	1,142	1,576	▲ 27.5
▲退職金	▲ 550,230	▲ 6,683	▲ 6,966	▲ 4.1
合計	7,508,007	91,187	74,521	22.4

参考

	当該団体	類似団体平均	対比 (差引)
人口1,000人当たり職員数 (人)	8.99	7.20	1.79
ラスパイレス指数	96.3	96.9	▲ 0.6

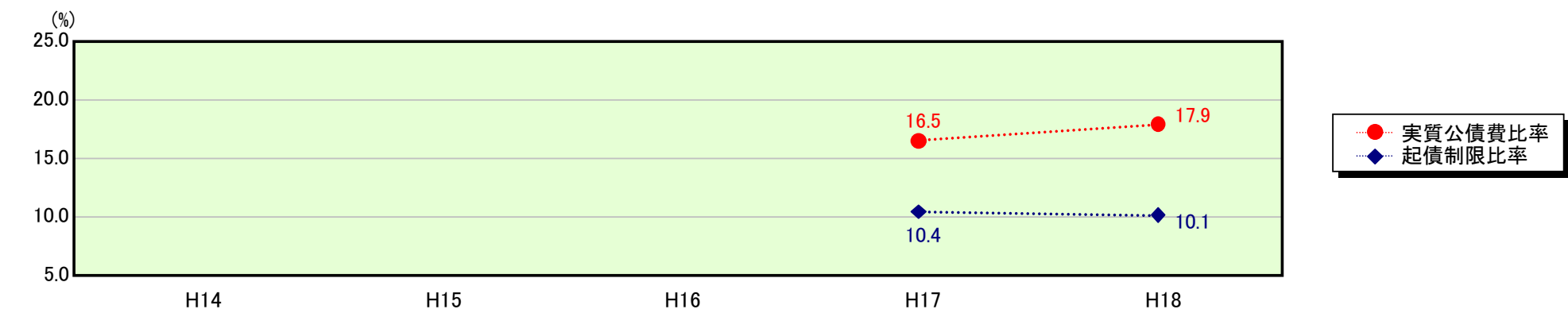
公債費及び公債費に準ずる費用の分析



公債費及び公債費に準ずる費用 (実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
公債費充当一般財源等額 (繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く。)	3,273,060	39,752	33,233	19.6
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額) 等	33,333	405	26	1,457.7
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	2,790,012	33,886	14,068	140.9
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	753,890	9,156	3,395	169.7
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	-	-	1,020	-
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	222	3	2	50.0
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 4,283,883	▲ 52,029	▲ 27,362	90.2
合計	2,566,634	31,173	24,382	27.9

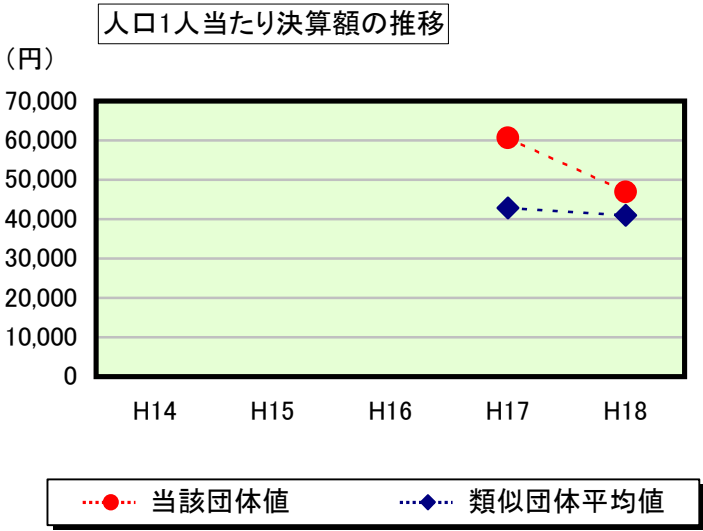
※参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移



歳出比較分析表(平成18年度普通会計決算)

兵庫県 たつの市

普通建設事業費の分析



普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口 1 人当たり決算額				
		当該団体 (円)	増減率 (%) (A)	類似団体平均 (円)	増減率 (%) (B)	(A) - (B)
H14	-	-	-	-	-	-
うち単独分	-	-	-	-	-	-
H15	-	-	-	-	-	-
うち単独分	-	-	-	-	-	-
H16	-	-	-	-	-	-
うち単独分	-	-	-	-	-	-
H17	5,001,279	60,629	-	42,811	-	-
うち単独分	3,780,783	45,833	-	29,783	-	-
H18	3,859,432	46,874	▲ 22.7	40,944	▲ 4.4	▲ 18.3
うち単独分	1,859,086	22,579	▲ 50.7	26,436	▲ 11.2	▲ 39.5
過去 5 年間平均	4,430,356	53,752	▲ 22.7	41,878	▲ 4.4	▲ 18.3
うち単独分	2,819,935	34,206	▲ 50.7	28,110	▲ 11.2	▲ 39.5